

公益財団法人JKAの補助金を受けて

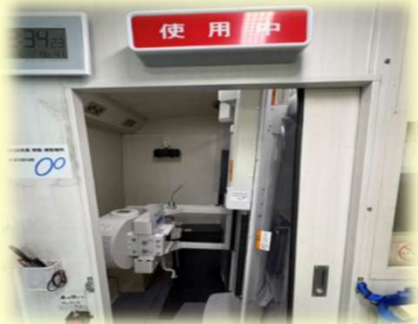
胃胸部検診車 の機器載せ替えがされました



令和8年3月23日 競輪やオートレースを統括する（公財）JKAの2025年度検診車整備補助事業により4,200万円の助成を受け、胃胸部検診車（機器載せ替え）が導入されました。最新の設備を搭載した検診車のご紹介です。

特徴

胃部



胸部



最新鋭の胃胸部X線撮影システムの導入により、より安全で精度の高い検診が可能となりました。

また、聴覚障がい者向けの文字・手話画像案内「超ナビ」や、多言語対応の「ナイスコール」、外国人向け説明用タブレットを備えることで、高齢者や身体障がい者、外国人の方など、これまで受診が難しかった方にも安心して受診いただける環境を整備しました。

今後も、県民の皆さまの健康保持増進に努めてまいります。